

## 「帰宅する・しない」の判断

建物倒壊、道路の寸断、歩行者の渋滞…いつも通りには歩けません。

災害時の徒歩帰宅の基準は毎時2.5km。自宅までの距離を把握しておこう。

それでも  
帰宅する

- 自宅までの距離を知っていますか?
- がれき、ガラス等が散乱する道を歩いても安全な靴ですか?

### 帰宅シミュレーションに 今すぐ記入を

原則、幹線道路を歩く。細い街路は危険がいっぱい。車は使用しない。  
正確な情報収集に努め、なるべく夜間は行動しない。コンビニエンスストア、ガソリンスタンド、郵便局等は「徒歩帰宅支援ステーション」。トイレ、飲料水などの支援が受けられる。



- 事前に記入しておきましょう。
- 自宅までの距離は?
- 主な通過点  
名大→→  
→→→自宅
- 危険そうな場所は?
- 沿道で休憩できる公共施設・学校は、コンビニは?

あえて  
帰宅  
しない

災害発生時、交通機関の主要駅や道路は大混雑が予想されます。すぐに帰宅せず「安全な場所にとどまる」のも選択肢の一つです。

大学に  
とどまる  
場合

名古屋大学では災害時、キャンパス内のブロックごとに自衛消防隊が組織され隨時指示が出ます。指示に従ってください。

学外で  
帰宅困難になつた場合

広域避難所(指定された大規模な公園・広場など)、指定・収容避難所(小中学校・高校・福祉センターなど)へ。

- 各大ポータルに緊急メールアドレスを登録
- 携帯電話「災害用伝言板」の登録と体験
- 自宅、自室の安全確保(家具固定など)
- 教室、実験室、研究室の危険箇所チェック



### 今すぐ記入を

氏名

生年月日

性別 血液型

住所

電話

学籍番号

所属／学年

名大ID パスワード

指導教員電話番号

研究室電話番号

事務室電話番号

家族の連絡先(氏名・携帯・仕事先など)

その他の連絡先\*(氏名・連絡先)

家族との最終待ち合わせ場所

memo

\*遠方の親戚・知人は安否確認の中継になり得ます。

# 大震災!行動マニュアル

その時を想像して、今、備えよう。



### 緊急地震速報が鳴つたら!

強い揺れまでの時間は、数秒から数10秒。

走り出さない、あわてない。  
冷静に、安全な場所を見極めよう。

報知音\*を覚えておこう \*NHK及び各自の携帯



### あわてない。自分の身を守る。

名古屋大学の建物はほぼ耐震基準を満たし倒壊の危険はありません。  
落ち着いて。教職員の指示に従い避難。ブロックごとに自衛消防隊が組織されています。

### 安全が確保されたら、安否連絡

事前準備があればあわてず連絡がとれます。  
帰宅は、正確な情報を確認してから。大学は帰宅困難者に対応します。  
無理して帰らず状況を見るのも選択肢に。

2012.3  
名古屋大学災害対策室の最新情報をチェック  
<http://anshin.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/>



### 今すぐ準備を

## 地震発生! 大きな揺れは1~2分 身の安全確保を最優先に



### 大学内で

**離れる** 大型家具・大型実験器具  
飛び散る危険性のあるガラス類  
実習中の危険物

机の下にもぐる。  
可能ならドアを開けて。

想像以上の暗闇です。



### 学外で

**離れる** 壁、電柱、自販機  
店舗のショーケース  
大型商品

太い柱に寄り添う。  
階段の踊り場等でしゃがむ。  
頭を保護して落下物に注意  
携帯ライトを持っていますか?  
信号が消えます。周囲の車に注意

停電  
発生

### 揺れがあさまったら

### 落ち着いて、声をかけ合って、的確に状況を判断

1 ドアを開け出口の確保  
部屋の様子を確認

5 避難は **おはしも**  
**おさない**

2 火が出ていたら  
▶安全な範囲で協力し合いながら初期消火。

はしらない  
しゃべらない  
もどらない

3 けが人いたら  
▶安全な範囲で協力し合いながら応急救手当て余震にあわてない。  
危険物から離れて。

6 落下物から頭部を守る  
火災の場合は、煙を吸わないようにハンカチで口をふさぐ。

4 教員(学外の場合は誘導係員等)の指示でより安全な場所に避難。  
部屋、建物で避難経路が決まっている場合はそれに従う。  
避難する前に、電気・ガスのスイッチを切る。  
(自宅等ではブレーカーも切る。)

7 海の近くでは津波避難を最優先に。  
救急救命(AD)や応急救手当の方法を学んでおけば、とっさの時に助け合える。

## 防災情報は多様な手段で発信される。 正確な情報を入手し、デマなどに惑わされない冷静さを持とう。

名古屋市公式ウェブサイト ► <http://www.city.nagoya.jp/>  
気象庁・防災気象情報 ► <http://www.jma.go.jp/>  
NHKラジオ／地元FM局

### 落ち着いたら、家族・大学へ安否連絡 事前の準備で、すみやかな連絡を可能に



### NTT災害用 伝言ダイヤル171

一般・公衆電話 携帯電話から固定電話へ

171のかけ方

1 1 7 1 をダイヤル

ガイダンスが流れます。

状況を知らせる (伝言の録音)  
状況を確認する (伝言の再生)

1

市外局番  
+  
自宅電話番号

2

市外局番  
+  
自宅or連絡を取りたい人の電話番号

公衆電話は災害時の優先電話  
携帯電話よりつながりやすい。

通話料無料\*

\*通話後返金タイプの機種も有り。  
小銭を持ち歩こう。



### 携帯電話 「災害用伝言板」

携帯電話で利用できる掲示板サービス。災害時に連絡をとりたい人のメールアドレスを、事前に指定しておくと素早くメールが送信される。

携帯各社のトップメニューから「災害用伝言板」を開いて、今すぐアドレス登録を。



### 体験してみよう

毎月1日と15日、正月三が日、防災週間(8/30~9/5)、防災ボランティア週間(1/15~1/21)に、災害伝言ダイヤル・災害用伝言板が体験できます。

家族、友だちどうしで確認を。



### 大学への連絡

名古屋大学ポータル

<https://portal.nagoya-u.ac.jp/>

### に緊急メールアドレスを登録

学内・学外にかかるらず、すみやかに連絡を。大学から、緊急かつ重要なお知らせをする可能性もあります。

名大ポータルに  
今すぐ登録!

